

代 表 者 会 議 記 録

平成 2 7 年 5 月 1 3 日 (水)

杉 並 区 議 会

目 次

議会運営委員会委員について	3
特別委員会の設置動議について	3
委員会の人数構成について	6
農業委員について	7
議員派遣について	7
議場での挨拶について	9
各種審議会委員等候補者の推薦依頼について	9

代表者会議記録

日 時	平成27年5月13日(水)		午前10時14分～午後1時04分	
場 所	第2委員会室			
出席代表者 (6名)	幹事長	井口 かづ子	幹事長	渡辺 富士雄
	幹事長	増田 裕一	幹事長	原田 あきら
	幹事長	佐々木 浩	幹事長	そね 文子
欠席代表者	(なし)			
代表者以外 の出席議員	(なし)			
出席理事者	(なし)			
事務局職員	事務局長	本橋 正敏	事務局次長	植田 敏郎
	議事係長	野澤 雅己	庶務係長	本島 健治
	庶務係主査	川原 広	議会法務係長	杉原 正朗
	担当書記	太刀川 修		

(午前10時14分 開会)

座長 それでは、本日の代表者会議を開く。

日程に沿っていく。

《議会運営委員会委員について》

座長 1点目は、議会運営委員会委員についてであるが、次長から説明をお願いする。

議会事務局次長 前回の代表者会議において、議会運営委員の定数について、12人とする
ことで意見が一致したところであるが、委員の割り当てについて、未来、共産、自無、
平和の4会派で調整していただくことになっていた。その調整の結果についてお聞かせ
いただければと思う。

座長 それでは、6人の会派4会派で調整した結果をお聞かせ願えればと思うが、どのよ
うな結果になったか。

佐々木幹事長 4会派で話をし、本年は、共産党さんが一人、ほかは二人ということにな
った。

座長 確認すると、今回は共産党さんが1名ということになり、その結果、自民3人、公
明2人、未来2人、共産1人、自無2人、平和2人、合計12人となるが、そのように決
定させていただく。

《特別委員会の設置動議について》

座長 2点目は、特別委員会の設置動議について、次長から説明をお願いする。

議会事務局次長 前回の代表者会議において、特別委員会の構成について意見がまとまっ
たところである。資料1をごらんいただきたい。

臨時会において、特別委員会設置の動議を提出していただく必要があるので、資料1
のとおり案の作成をした。

設置表の委員会名、定数、設置目的についても、資料1の2枚目の表に記載している
ので、ご確認いただきたいと思う。

また、動議の提出者については、これまでどおり、第1会派の幹事長である井口幹事
長のお名前で記載をしているところである。よろしく願います。

座長 ただいま説明があったが、これについてご質問等あるか。

原田幹事長 きょう改めてうちの会派で話していた折に、道路交通対策特別委員会なの
だが、交通ということで非常に重要な鉄道についてなのだが、西武線、京王線の立体交差
化というのは、ここの審議事項として入れられないのかどうか。その点、もし皆さんに

何か認識というか、そういうものがあればと思って。

座長 今、原田幹事長から、設置表の道路交通対策特別委員会の設置目的のところに自転車以下いろいろ羅列しているが、そこに、今言ったような鉄道立体交差関係が入れられないかというようなお話があったが、これについて何かお考え等あるか。

原田幹事長 今もやっていますか。

議会事務局次長 ここに書いてある項目のみの特別委員会になっているので、今お話のあった西武線、京王線、高架、地下等については都市環のほうで行っている。

原田幹事長 これから鉄道立体交差というのはいよいよ大きな問題になってくるわけである。特に西武線なんかは、もう中野が始めようとしていますね。杉並はどうしているんだという声はかなり地域からも上がっており、これについて、都市環だけでなく、特別委員会のほうでも機動的に審議ができるような状況はつくってもいいのかなと思う。もちろん都市環境から奪うということではないが、いろいろな機会で日々起きてくる問題に対して即応できるようにという立場で、1つに加えてもらえないものかなと思う。どうか。

座長 ただいまの原田幹事長の提案というか考えについて、何かご意見のある方、いらっしゃるか。

佐々木幹事長 今原田幹事長から指摘いただいた事項は非常に重要な事項だとは思う。ただ、5つの常任委員会の中で、この4年間を振り返って、都市環境委員会が、審議の時間、それから議案、そういったこと等で他の常任委員会よりも比較的軽くなっているので、むしろ都市環境委員会のほうでこの問題をじっくり審議していただいたほうがいいかなと思っている。

井口幹事長 西武線のほう、うちは近いのだが、非常に重要事項であるとは私に思っているので、もっときちんと審議するために、原田さんの言うように、鉄道立体交差の件もあるので、入れたほうがいいのではないかなと思う。なお深く審議できるのではないかなと思うので。

渡辺幹事長 1回持ち帰らないとならない部分もある。私は中央線沿線で、申しわけないが、南北、ちょっと離れたところなので。

いろいろ話は聞いているし、都市環にいたときもそれは実際にやって、視察にも行っている。機動力がないというわけではなくて、しっかり調査もして審議もしている。であるので、時間的なことを考えたら、逆に言えば、都市環で十分対応できているので、そこでやれるのかなと私は思う。あえて道交に持ってこなくても、やれていたということがあるので。

増田幹事長 原田幹事長のご指摘というかご意見ももつともだと思うが、ここで話すのはあくまでも個人的な見解ということになってしまうので、会派の話も聞かないといけな
いと今思ったのだが、ただ、1つ言えることは、本来常任委員会で審議、報告または調
査すべき事項は、そちらの大もとのほうで議論していったり審議していったりするべき
だという考えである。今回も保健福祉の関連で少し提案したが、常任委員会のほうで少
しボリュームが多過ぎるという中で、でも重要だという問題については、特別委員会で
抜き出して調査、議論していくというのが本来の特別委員会のあるべき姿かなと思っ
ている。

大変、はっとさせられるような意見だったのだが、個人的には、都市環境委員会の中
で即応できないほど、機動的でないほど、都市環境委員会のボリュームというか、オー
バーになっていないのではないかなと思っている、あえて道路交通のほうに抜き出して
というのは、逆に都市環境委員会で審議、調査すべき事項が少なくなってしまう、何か
本末転倒というか、特別委員会のほうがちょっとボリュームアップしてしまうのかなと、
そのような感じもするので、あるべき論というか本筋論からすると、ちょっとトリッキ
ーな考え方かなと思った。

そね幹事長 私も、都市環境委員会にいたときにこの話は出ていて、審議したことがあつ
た。やはり個人的な意見になるので、持ち帰って相談したい。特にここに力を入れている
メンバーもいるので、持ち帰りたいとは思いますが、これまでの都市環境のボリュームが
少ないということで、道路交通を中に戻そうとかそういう話もあったところなので、都
市環境でしっかり審議できるのではないかと思う。

原田幹事長 おおよそお話を聞いて、ここまで迫っているので、この後の流れを考えると、
持ち帰りというわけにはいかないかなと思う。ぜひそういった点に留意されて、都市環
境委員会での活発な議論に対しては、うちの者がよくしゃべるかもしれないが、その際
はぜひご協力をいただいて。

井口さんからも賛同していただく発言もあったが、確かにこの地域にとってはすごく
重大問題であり、かなり密な議論を展開してもらいたいというのが地域の要求である。
であるので、都市環での活発な議論を期待して、この1年は様子を見ていただき、必要
があれば道交の1つの重要事項にも上げていただきたいなと思っている。

座長 井口さん、どうか、よろしいか。

井口幹事長 いや、私はあくまでも入れてほしいと思う。

原田幹事長 そうすると持ち帰りになってしまう。

井口幹事長 しょうがない。大切なものはきちんと審議したほうがいいでしょう。

佐々木幹事長 いや、だから都市環でできる。

渡辺幹事長 審議の場がないわけじゃないですよ。

井口幹事長 いや、そうじゃなくて持ち帰り……

佐々木幹事長 事務局長、休憩。

座長 では、暫時休憩する。

(午前10時26分 休憩)

(午前10時30分 開議)

座長 それでは、再開させていただく。

先ほどの原田幹事長からの提案について再度確認するが、井口幹事長、いかがか。

井口幹事長 しっかりと様子を見て。

座長 現在の道路交通対策特別委員会の設置目的の文言どおりでいくということによろしいか。

井口幹事長 わかった。

座長 確認すると、委員会名、定数、設置目的については、設置表のとおりとさせていただく。そして、動議については、井口幹事長より提出していただくということになるので、よろしくお願ひしたいと思う。

《委員会の人数構成について》

座長 3点目に行く。委員会の構成について、次長から説明をお願いします。

議会事務局次長 資料2をごらんいただきたい。委員会の人数構成について、各会派の希望を事務局で確認した。非交渉会派にも1枠ずつ残すように調整いただき、その結果、お手元の資料2のとおりまとめているので、ご確認のほどお願いします。

座長 ただいまの説明について、何かあるか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

座長 それでは、交渉会派については資料2のとおり調整いただいた。これで決定とさせていただきます。

なお、各会派の個名については、明日、14日午後5時までに事務局へお知らせいただきたい。

非交渉会派へはバランスよく1枠ずつ残っている。明日開催される非交渉会派への説明会で調整させていただく予定なので、お伝えしておく。

あと、個名つながりで、先日もお伝えしたが、広報委員会の委員についても各会派から1名選出していただくことになっているので、事務局までお伝えいただければありが

たく思っている。どうかよろしく願います。

《農業委員について》

座長 4点目は、農業委員について、事務局から説明をお願いします。

議会事務局次長 農業委員については、例年、本会議で議長が候補者を指名する、そこで決をとるという方法で行っている。今回もその方法でよろしいか、ご確認をお願いします。

座長 農業委員の選出の方法だが、従来どおりの方法ということではよろしいか。

〔「結構です」と呼ぶ者あり〕

座長 それでは、例年どおり、議長が候補者を指名して採決するという方法で行いたいと思う。

《議員派遣について》

座長 5点目、議員の派遣について、次長から説明をお願いします。

議会事務局次長 前のご協議いただき、各会派から1名派遣ということで、資料3をごらんいただきたいと思う。それをもとに議案を作成しているが、共産党さんのご意向は保留になっていた部分もあったかと思う。したがって、お手元に2つ案をお示ししている。

委員会提出議案第1号というのは、議会運営委員会での決をとっての提案である。説明者は議会運営委員会委員長になる。議員提出議案第2号については、この議案について代表者会議で各会派とも賛同いただいた場合に、こちらのほうを提出するということになる。

以上2点の議案の出し方をご提案させていただく。

座長 きょう個名まで決めていただいた議員の派遣について、議案の出し方だが、今事務局から説明があった。考え方が、議員提出議案か委員会提出議案か、2つの案があるということだが、今の説明について何か。

原田幹事長 今うちがこのウィロビーへの派遣については保留をしているという状態で、私たちの判断が、委員会提出議案になるのか議員提出議案になるのか、ちょっと影響、関係があると思っている。

ウィロビー市と杉並の友好都市協定締結25周年を迎えるに当たって、本当に喜ばしく思うし、歓迎するものなのだが、これに対して訪問団を派遣するということについても異議はない。

ただし、昨今の地方政治に対する情勢あるいは区民意識というものを考えた場合に、相当合理的、効率的にこうした海外への議員の派遣というものが行われなければならない

いという認識に立っている。その点で、区長、議長が行くということなので、我が党区議団としては、今回は派遣の1人には加わらないで、1つ、合理的、効率的な予算のあり方について寄与したいなという立場である。

特に、日程を確認させていただいた。本来だったら、これが我々議会の中にももともと出されなければいけなかったのではないかと思ったのだが、所管に確認をしたところ、まず、25周年式典は式典なんだろうが、区長とウィロビー市長との調印のみで、あとは意見交換というのが2日目に組まれていて、これ自体はいいことなのだが、これはまさに区長あるいは議長あるいはせめて少数で絞ってもいい内容だったのかなと思う。

内容の中に、地域の市民団体との交流とかいうのが入っているのはとてもいいことなのだが、そういう点は評価しつつ、21日が日曜日に当たるということで、市役所がほぼ動かないということで、丸1日、シドニー視察と自由行動となっていて、これはちょっと区民の目線から見ると納得を得られない部分も出てくるのではないのかなという点で、少し改善が必要ではないかなと思っている。

そういう立場から、我が党区議団としては、今の時点で議員提出議案には、日程の内容からして乗れないなと思っている。

ただし、派遣団の訪問については、全てを否定するという立場には全く立たないし、むしろ歓迎したいと思っている。改善を求めて派遣団の成功を祈るという立場である。

座長 ただいま原田幹事長からあったとおり、共産党さんについては、訪問団を派遣することには反対しないが、共産党からは代表者は出さないということをお聞きした。

そうすると、このどちらでいくということよりも前に確認しておきたいのは、区側からは議長を含む7名の派遣依頼が来ているが、今現在、案3にも書いてあるが、派遣議員は議長以下6名ということで、1つ枠があいているということになる。この取り扱いについて確認というか協議をしておきたいと思うが、どうするか。特にあいたままというか、7人ということで来たが、区議会側としては6人で行くということでのいいのか、また、その1枠を、ある会派から2人目を出すとかいった扱い、どうするか。

井口幹事長 その前に、このウィロビーのスケジュールを、事前にわかっていたなら私たちに知らせてほしかった。今後のこともあるので、そういうときはぜひ前もって教えていただきたいと思う。

私は、個人的だが、1人会派の人にもちょっと打診してみたらいかがかなと思う。

座長 今、事務局にスケジュールというものは手元にないか。

議会事務局次長 日程についての案は来ていない。また、メンバーについても、ご質問いただいたが、文書では来ていないので、口頭での説明で、まだしっかり固まったもの

はできていないと聞いている。

増田幹事長 原田幹事長の指摘は極めて重大だと思っている。仮に1日そういったような形で自由行動的な予定が入っているとするならば、それでは、何で4日間にできないんだとか、そういったご批判も多分あると思う。であるので、可能な限り日程の期間中についてはタイトな日程で、異国の地でタイトな日程というのもあるのだが、でき得る限り、丸1日何も予定が入らないというような日程の組み方はお控えいただきたいなと思っているので、もし予定の変更が可能だとするならば、そういったところを留意して組んでいただきたいなという率直な思いである。

座長 暫時休憩する。

(午前10時42分 休憩)

(午前11時22分 開議)

座長 再開する。

《議場での挨拶について》

座長 では、今の派遣の件は少しおいておき、次の議題に飛ぶ。

続いて、議場での挨拶というのがある。これについては、27年1定の最終日で議会の同意を得て就任した新教育長から、臨時会の開会前に挨拶を申し上げたいという申し出があったが、これは慣例なので、了解してよろしいか。

[「はい」と呼ぶ者あり]

座長 では、臨時会の始まる前に、いわゆる新教育長である井出教育長から挨拶をいただく。

《各種審議会委員等候補者の推薦依頼について》

座長 各種審議会委員等候補者の推薦依頼について、これは資料4がついている。

12日付で区長部局から、議員を資格要件とする各種審議会委員についての推薦依頼があった。これについては、臨時会の後に調整させていただきたいので、各会派の希望をまとめておいていただきたいということになるが……

増田幹事長 これは多分充て職があると思うので、それも表記しておいていただければと思う。

座長 わかった。では、大きい考え方としては、この件については臨時会後調整させていただくということよろしいか。

[「はい」と呼ぶ者あり]

座長 では、そのようにさせていただく。

それでは、先ほどの議員の派遣を除いての案件は終わったので……

議事係長 きょう議員の派遣について全部決めるのか、それとも、きょうはこれから話を聞いてどうするか決めるのか、どちらか。

渡辺幹事長 とりあえず休憩で。

座長 休憩する。

(午前 11時24分 休憩)

(午後 1時 開議)

座長 それでは、再開させていただく。

休憩前の話に戻すと、議員派遣の件で原田幹事長から、派遣期間中のスケジュールについて所管から話を聞くと、1日自由行動と見てとれるような日があるといったようなご指摘があった。休憩中に私、交流担当の部長と課長に対して、日曜日で市役所が休みであったとしても、地元の市議会議員の方との話し合いや交流の場あるいは各種文化施設等への視察等を極力入れてほしいということを申し入れてきた。議員派遣として行くのであるから充実した内容にしてもらいたいという皆様方の要望も強く伝えてきた。先方では、今後ウィロビー市当局と交渉して詰めていく、要望に沿うようにしてスケジュールリングしていきたいという答えをもらってきたので、この点についてはご了解いただけるか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

座長 そうすると、話をまたもとに戻すと、区側からは議長を含む7名の派遣依頼が来ていたが、共産党さんが行かない分の残り1名について、ご協議していただきたいところだが、事務局からちょっと意見を言わせていただきたいと思う。

せっかくの残り1名は、議会の代表として、議長の他に委員長の代表、できれば議会運営委員会の委員長に行っていただきたいと思っている。そういう方向でよろしいか。

〔「結構です」と呼ぶ者あり〕

原田幹事長 うちとしては、意見の中に、区長及び議長が行くということで、内容などいろいろ鑑みて、1人ぐらい予算的に縮小してもいいのではないかという趣旨も含めての不参加だったので、穴が埋まるということについては一定考えなくもないが、何度も申し上げているように、友好都市協定締結25周年ということなので、その趣旨に鑑みて、向こうに失礼があってはいけないとか、そういう配慮のもとに皆さんの中でお考えになるのであれば、それについて特段意見を申し述べるものではない。

座長 では、そのようにさせていただく。

次に、議員派遣についての議案の提出方法が残っている。選択肢は、11名による議員提出議案にするのか委員会提出議案にするのかだが、時間がかかって手続が煩雑になる議員提出議案というのはやめて、この資料にあるように、委員会提出議案で行きたいと思うが、いかがか。

〔「結構です」と呼ぶ者あり〕

座長 では、そのようにさせていただく。

これできょう予定されていた、あるいは3日間通して予定されていた代表者会議での決めること等は終わったかと思うが、特に事務局のほうも漏れはないですね。

議会事務局次長 特にない。

座長 各幹事長のほうから何かこの際言っておくことはあるか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

座長 よければ、以上で代表者会議を終了する。あしたも予定していたが、これで全て終了したということで、あしたは開催しないということによろしいか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

座長 各幹事長さんのご配慮により、円滑な運営ができたと思っている。感謝申し上げます。それでは、本日の代表者会議を閉じる。

(午後 1時04分 閉会)